

実践事務所見学会 税理士法人希水会事務所見学会

～ T K C 活動を事務所経営に取り入れた実践ノウハウを公開～

平成29年1月19日(木) 15:00～17:00

平成29年年明け第1弾の実践事務所見学会が税理士法人希水会様にて開催され、宮下委員長をはじめ5会計7名の先生方が参加され、第1部は河北先生より「これからの会計事務所のあり方」について、第2部は職員の濱本さんから「事務所業務の進め方」をテーマとしてお話をいただき、河北先生から参加の先生方へ、常に問い掛けをしながら進行いただき、活発な意見、質問も飛び交い、終始和やかな見学会となりました。

第1部「これからの会計事務所のあり方」を考える

(1) 税理士は社会から期待されているのだろうか？

書面添付は面倒？
うちには、そんな高いレベルの顧問先は無い？
変化を嫌う
他様々な理由を耳にする



【代表：河北 裕二先生】

本当にそうなの？
コンサルタント業者は、
高報酬を得ている傾向！

(2) K F S の実践で社会の期待に応えよう！

- 巡回監査・・・何よりも信頼関係を築ける
- 書面添付・・・監査証明として、金融機関、税務当局にも評価が高まる。
顧客は銀行を通じて評価をしてくれる。
「調査が無いこと」がセールスポイント。
- 経営計画・・・試算表を用いて現状説明 == > 経営者は関心無し。
未来数値を用いて経営者に希望を与える
銀行が指摘するポイントは「取引先別利益率」



【セミナー風景】

労働集約型（作業）から知識集約型への移行へ！

T K C 全国会運動方針「税理士業界全体がより社会に認められ、尊敬される職業に！」

第2部「事務所業務の進め方」

(1) O M S の活用

会計事務所担当者と顧客とのギャップ
・・・税理士事務所は何でも屋？標準業務を理解いただく。
巡回監査支援システムを用い、巡回監査報告の共有
経営助言業務の徹底
・・・MR設計ツールも用い、視覚で訴える！

(2) K F S 実践講座に参加し学んだこと

顧問先からヒアリングする手法（現場力養成講座）
聞く上手は、質問上手



【監査担当：濱本 智博】

我々は何のために月次監査を行うのか？
経営方針の健全性の吟味に
努める、努めることを顧問
先に示しましょう！

統一行動テーマ

Chance, Change and Challenge

～未来を拓く。TKC会計人の新成長戦略2021！～

作成：TKC神戸SCGサービスセンター
小西 恵廣